

# 大凧 便り 第175号

ブログ発信中 <http://oodakomuseum.shiga-saku.net/>

編集・発行 世界凧博物館東近江大凧会館 令和2年12月21日発行  
〒527-0025 滋賀県東近江市八日市東本町 3-5  
TEL: 0748-23-0081 FAX: 0748-23-1860  
IP: 050-5801-1140  
開館時間: 9時~17時 休館日: 毎週水曜日、第4火曜日、祝日の翌日  
平成18年度から指定管理者制度により(公財)東近江市地域振興事業団が管理しています。

毎月第3日曜日は「家族ふれあいサンデー」 東近江市民の方は、「ふれあいカード」をお持ちの上、家族でお越し下さい

## ＝祝新成人 20 畳大凧完成！＝♪「うしなうな 希望」♪



11月7日(土)から約1ヶ月をかけ製作を行っていた2021年祝新成人「20畳敷東近江大凧」は、12月7日(月)夜に完成しました。7日夜の作業には、成人式実行委員会のメンバー8人により、「希望を取り戻し、夢を見つける」「人との繋がりを大切にする」「自分と自分の周りに笑顔が溢れていますように」などが書かれた二十歳の願い札、約150枚を大凧の裏に貼る作業を行いました。

令和3年(2021年)の大凧の絵柄は、丑年にちなんで上部にウシを2頭、下部に「希望」の文字、中央に「NOW」と「ナ」で『うしなうな 希望』と読ませるはんじもんになっています。新型コロナウイルスにより新しい社会の在り方等が問われている今、今年二十歳を迎える若者たちに希望をうしなうことなく突き進んでほしいというメッセージです。

完成した大凧は、令和3年1月10日(日)に東近江市成人式典後の13時30分ごろ、聖徳中学校グラウンドで飛揚予定です。



骨組



絵骨入れ



切り抜き



化粧塗り



丸骨取付け



つり糸取付け



願い札貼り



式典会場に飾る2畳大凧

完成した大凧は、12月29日(火)から令和3年1月6日(水)までのびわ湖大津プリンスホテルに飾られます。

新年は東近江大風会館で「丑(うし)なうな 希望」

＝新春特別企画 丑の凧と郷土玩具展＝

開催期間：令和3年1月3日(日)～1月24日(日)

開催時間：9時～17時まで 入館料：一般300円 小・中学生150円  
休館日：水曜日・1月12日



「もういくつ寝るとお正月。お正月には凧あげて・・・」という童謡があります。私たちの年代には懐かしい響きです。子どもの頃には、百人一首や凧揚げ、福笑い、トランプ、花札などがお正月の定番の遊びでした。

来年の干支は「丑(うし)」です。丑年は「我慢(耐える)」、「これから発展する前触れ(芽がでる)」など縁起がよいといわれています。新型コロナウイルス感染症の収束は見えないなか来年も我慢の一年になるかもわかりませんが、何かよい兆しが見えるのではないのでしょうか。

東近江大風会館では、新春恒例の特別企画展「干支の凧と郷土玩具展」を開催します。

今回は「丑」にちなんだ「凧」と「郷土玩具」を展示します。開催期間は令和3年1月3日(日)から1月24日(日)までです。

先着150名様にはミニ干支飾り凧をプレゼントします。

新春は大風会館から希望に満ちた一年を願いませんか。ご来館をお待ちしております。

プレゼントする丑(うし)の飾り凧



～丑(うし)の干支凧を作ってあげよう～

＝親子凧作り教室 参加者募集＝



親子で凧を作って、凧揚げを楽しみませんか？

東近江大風会館では1月11日(月・祝)

に令和3年の干支である丑(うし)の絵柄の凧を作る、親子凧作り教室を開催いたします。ひし形の凧にウシの絵を描いたり、思い思いの色を塗ったり、親子で楽しく凧作りをします。完成した凧は当日の午後に布施公園に持って行き、

会館職員と一緒に凧揚げをします。凧揚げの方法やコツを教えてください、空高く凧を揚げましょう！

皆様のご参加お待ちしております。

開催日 令和3年1月11日(月・祝)

凧作り 9:00～12:00

凧揚げ 13:00～14:00

※雨天時は凧揚げ中止となります。

定員 15人

参加費 一人 500円

会場 凧作り 世界凧博物館東近江大風会館別館

凧揚げ 布施公園

対象 5歳以上(親子1組で製作)

申込方法 電話または下記のアドレスのフォームから

電話 0748-23-0081 IP電話 050-5801-1140

申込フォームアドレス

<https://forms.gle/5kfg4aEMJ1gPdx778>



年々年始の休館日のお知らせ

12月28日(月)から1月2日(土)まで休館を致します。

1月3日(日)から通常とおり開館を致します。

ちいさなたびいち

＝～サンタクロースの凧を作ろう～＝



雪も降り、冬の寒い季節になりました。12月といえば、クリスマスですが、東近江大風会館にも、たくさんのサンタクロースがやってきました！

毎年恒例のサンタクロースの形をした凧を作る、親子凧作り教室を12月20日(日)に午前と午後に分けて開催しました。雪で足元が悪い中たくさんの方にご参加いただきました。東近江市、大津市、湖南町、日野町、竜王町などから訪れた家族16組41人が参加し、21枚のサンタクロースの凧が完成しました。

まず、縦約90センチ、横約60センチあるサンタクロースの形に切り抜かれた凧に、子どもたちが好きな色を塗っていきます。カラフルな色の服を着たサンタクロースや、袋にプレゼントを入れたサンタクロースなど、個性豊かな仕上がりになりました。

色が塗れたら乾かして、次は親子で協力しながら、骨組みと糸くくりをします。糸をくくる作業は少し難しいので親御さんが担当、子どもはハサミで糸を切る係で作業をすすめておられた親子もいました。

最後は、あげ糸をくくりつけて完成です！

天気が悪く、外での試し揚げは出来ませんでした。室内で凧を持って走っているお子さんもいて、「早く揚げたい！！」と楽しそうに話していました。

凧揚げ日和の日に、たくさん遊んで楽しんでほしいなと思いました。



＝炎の探偵隊～マイ大阪ガス～＝

マイ大阪ガス

ポイントがたまる!素敵なプレゼントが当たる!

今すぐ会員登録

ログインする

関西のキモン、調べます!

炎の探偵社

炎の探偵社とは?>

ログインして調査を依頼

調査FILE 118

2020/12/07

東近江で受け継がれる伝統!  
大風の魅力に迫る

依頼内容 滋賀県にある凧の博物館に巨大な凧が展示されていると聞きました。探偵さん調査をお願いします。

お正月の風物詩としておなじみの凧揚げ。昔は、広い公園や河川敷で、多くの家族連れが凧揚げしている光景をよく目にしましたよね。凧といえば、子どもが両手を広げたくらいのサイズをイメージしますが、巨大な凧とは一体どれほどの大きさなのでしょう? さっそく探偵たちは、近江鉄道・八日市駅から徒歩15分の、凧をテーマにした博物館「世界凧博物館 東近江大風会館」に向かいました。

日々の暮らしでちょっと気になることをマイマイ姉妹&探偵が調査してレポートするマイ大阪ガスの炎の探偵社から、「滋賀県にある凧の博物館に巨大な凧が展示されている」という調査があり、その内容が下記のアドレスで紹介されています。

[https://services.osakagas.co.jp/portalc/contents-2/pc/tantei/1290768\\_38851.html](https://services.osakagas.co.jp/portalc/contents-2/pc/tantei/1290768_38851.html)

＝2021年1月の予定＝

3日(日)～24日(日)「丑の凧と郷土玩具展」開催

9日(土) 虎姫コミュニティセンター凧作り

10日(日) 2021年祝新成人「20畳敷東近江大風揚げ」  
13時30分ごろ飛揚

11日(月) 親子凧作り教室  
～丑(うし)の干支凧を作ってあげよう～

17日(日) 家族ふれあいサンデー

28日(木)～2月14日(日) 「鬼を滅ぼせ 鬼 VS 武者絵凧展」